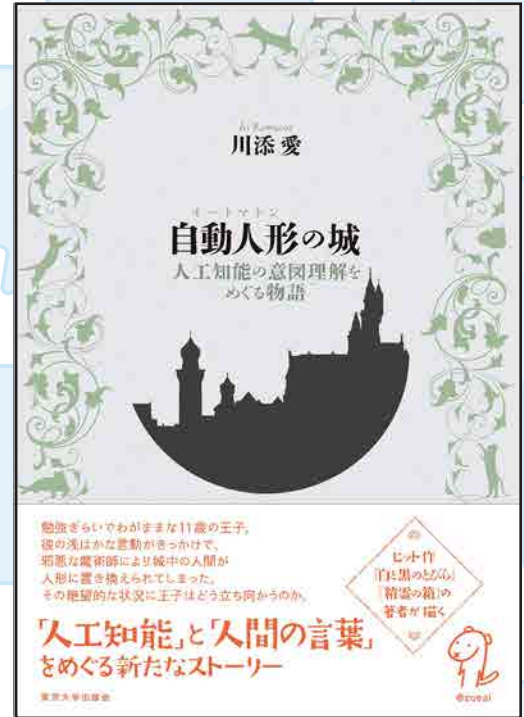


人工知能と人間の言葉を扱った

著者による講演



人工知能と言語研究

講演者：川添愛氏

(作家 / 元国立情報学研究所特任准教授)

著書

- 『白と黒のとびら オートマトンと形式言語をめぐる冒険』
- 『精霊の箱 チューリングマシンをめぐる冒険 上・下』
- 『働きたくないイタチと言葉がわかるロボット 人工知能から考える「人と言葉」』
- 『自動人形(オートマトン)の城 人工知能の意図理解をめぐる物語』

概要 主に文系の方々向けに、現在の人工知能および言葉を扱う機械の概要を大まかに解説する。その上で現行の人工知能技術が、言語に対する理論的・記述的研究とどう関わりうるか、また言語教育などにどのような影響を及ぼしうるかを考察する。

13:30~15:00 (13:00 受付開始)

会場：筑波大学 CA棟 304 教室

講演言語：日本語

参加費：無料 (どなたでも参加できます。)

参加される方は下記のページよりお申し込みください。

http://prt.nu/1/tsukuba_kyoten



2018
3/5
Mon.

本講演に関するお問い合わせは、

筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点まで、ご連絡ください。 jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp

主催：筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点 [@jp_kyoten](https://twitter.com/jp_kyoten)

共催：大阪大学日本語日本文化教育センター日本語・日本文化教育研修共同利用拠点

東京外国語大学留学生日本語教育センター日本語教育・教材開発・実践教育研修共同利用拠点

協力：筑波大学 CEGLOC FD 委員会